



四つ葉のクローバー

安城中部小学校長 吉本 敦

プールからは毎日のように子どもたちの歓声が聞こえます。いよいよ夏本番の季節を迎えました。プール指導につきましては、事故、怪我のないように万全の体制で取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

さて、先日の全校朝の会で、私は子どもたちに「四つ葉のクローバー」のお話をしました。『四つ葉のクローバーは幸運を呼ぶと言われています。先生が子どもの頃、よくこの四つ葉のクローバーを探したものでした。しかし、なかなか見つからず、結局今まで自分の力で見つけたことはありません。《・・・中略・・・》ある日、職員室にいた理科の先生に聞くと、「クローバーはシロツメクサと呼ばれる花の葉で、そのほとんどが3つの葉をもつのだけど、突然変異で、たまに4つの葉をつけるものがあるんですよ。ある確率で確実に存在するよ。ちょっと探せばみつかるはず、5分も探せば見つかるでしょ。」とのことでした。この話を聞いたとき、校長先生が見つけれない原因がわかりました。先生が今まで、探したといっても、せいぜい1～2分、あと数分我慢をして探せば見つかったかもしれません。そして同時に、その理科の先生が言う、「ちょっと探せば」の「ちょっと」が、私の「ちょっと」とだいぶ違うなということにも気付かされました。あとちょっとの我慢ができるようになること。これが校長先生の最大の課題です。みなさんにも同じようなことがあるのではないのでしょうか。クローバーの葉っぱを探すこと以外にも、あとちょっと我慢をして続けていれば、あとちょっと粘っていれば解決できていたなあ。と思ったこともあったのではないのでしょうか。あ～もうだめだと決めつけて簡単にあきらめていては、夢はかないません。校長先生と一緒にあとちょっとの我慢ができるように頑張りましょう。』

このお話をした日以降、多くの子どもたちが私の所に来て、「校長先生見つけたよ！四つ葉のクローバー！ほら、先生にあげるね。これで校長先生も幸せになれるね！」

私は、その子たちに「ありがとう。でもね、これは自分で見つけなければ幸せにはなれないのだよ。せっかく見つけたのだから、大切に持っていなさい。」と言葉を返しました。

自分の幸せだけでなく、周りにも幸せを分けてあげようという、子どもたちの優しさに心を打たれる日々を送っています・・・。